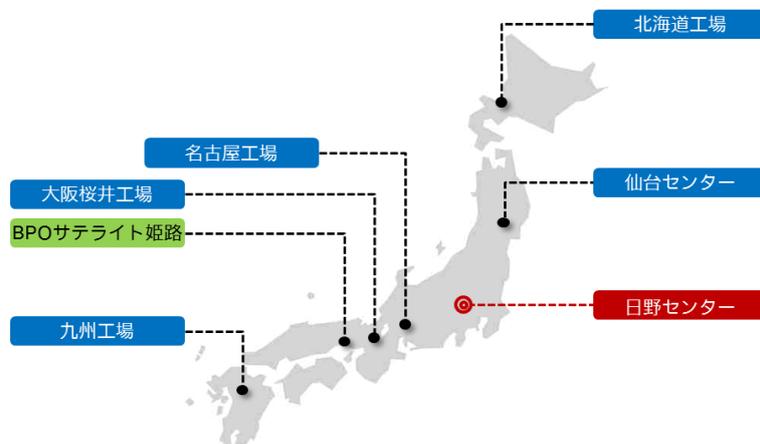


トッパンフォームズ、姫路市に新たなニアショア拠点 「BPO サテライト姫路」を開設

エントリー機能を強化、全国 DPS 拠点で BPO サービス提供開始

デジタルハイブリッドのトッパン・フォームズ株式会社（以下トッパンフォームズ）は、BPO サービスの受託体制強化の一環として、兵庫県姫路市に新たなニアショア拠点「BPO サテライト姫路」を本日開設しました。「BPO サテライト姫路」は、エントリー（入力）業務に特化した関西圏の新たな拠点で、当社 BPO サービスの中核拠点である日野センターなど、スキャニングやコンタクト（コール）などを提供する他の拠点と連携することで、トッパンフォームズグループの全国規模での BPO 受託体制強化に貢献していきます。

現在、トッパンフォームズでは、大阪桜井工場の増床・BPO エリア設置や、グループ会社・株式会社ジェイ エスクューブの大規模スキャニング拠点「越中島センター」開設、国内の主要 DPS 製造拠点 5 カ所に BPO 生産設備を新たに設置して BPO サービス受託を開始するなど、各地で BPO の受託体制強化を進めています。これによりデータ・プリント・サービス（DPS）を起点とした BPO の複合的なサービスの全国規模での提供と、事業継続計画（BCP）に対応する体制を構築していきます。



新たなニアショア拠点と DPS 拠点 5 カ所とで受託体制を構築、BPO の中核拠点・日野センターと連携

【背景】

日本国内では、各企業の働き方改革への取り組みの加速や、デジタル化の進展などにより、各企業が保管する膨大な文書類を電子化し、デジタルデータとして活用する機運が高まっています。一方で、アウトソーシングされる業務は、情報セキュリティの観点から日本国内での処理が求められるケースが増えています。

トッパンフォームズは、そのような状況下において「BPO サテライト姫路」の新設や国内 DPS 拠点での BPO 受託開始など、日本国内での受託体制強化に取り組んでいます。

【今後の展開】

トッパンフォームズは、今後も地方都市を中心に業務特化型のニアショア拠点である「BPO サテライト」を必要に応じて開設し、BPO サービスの受託体制を強化するとともに、地域雇用の促進という形で地域経済へ貢献をしていきます。

また、AI-OCR や RPA の取り込みなど、さまざまなアプローチを用いた自動化・機械化への取り組みによる高付加価値な BPO サービスの提供や、帳票改訂や DPS、デジタルソリューションなどと BPO サービスを組み合わせた複合的なソリューションの創出・展開に注力をしていきます。

【BPO サテライト姫路の概要】

名 称：トッパン・フォームズ株式会社 BPO サテライト姫路

所 在 地：兵庫県姫路市

対象業務：データエントリー業務

以上

※ 「デジタルハイブリッド」「DPS」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ その他記載された製品名などは各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 経営企画本部広報部 TEL:03-6253-5730